



「ユニバーサルデザインってなんだろう？」

～目を閉じて点字や凸凹をさわって、感じることは…？～

【道徳】 【ものづくり】 【学級活動】 【総合（福祉）】

- (1) ねらい
- ① 互いの違いや立場を尊重し、思いやりの心をもち、共に生活することの大切さを学ぶ。
 - ② ユニバーサルデザイン（すべての人のためのデザイン）の意味を理解する。
 - ③ 誰もが暮らしやすい生活にするために、自分たちができるることを考える。
 - ④ 見てわかる、触って分かる絵本について実物を見ながら、ユニバーサルデザインの工夫をし、それを広げようとしている人たちがいることを知る。

- (2) 対象
- ・小学3年生～中学生
 - ・保護者、地域の方のご参加も可能です。

- (3) 講師
- NPO アイデアソリーヒラメキ
講師はNPOユニバーサルデザイン
絵本センター理事



- (4) 形式
- ・所要時間 1単位時間（土日授業可）
 - ・原則クラス単位で教室等で行います。
複数クラスの場合はご相談ください。
 - ・放課後子ども教室、部活動、同好会、
長期休業期間などでの実施についても可能です。
 - ・地域人材と共に行う形で放課後の子どもの
居場所づくりにつなげることも可能です



- (5) 内容
- ① ユニバーサルデザインとは何かについて学ぶ。
 - ② 実際の絵本で、目の不自由な人が触って分かる
絵にするための工夫について知る。
 - ③ 年齢に沿った各種絵本を見て楽しむ。また、目を閉じてさわることで、点字表記や凸凹
に興味を持たすとともに、目の不自由な人の気持ちを理解する。

- (6) 費用
- 「無料」
- 講師の方の地域貢献活動のため、費用はかかりません。
事後に、「感想文」を送っていただきますようお願いします。

- (7) 申込み
- 実施日2ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。